

組織目標管理シート

年度	令和7年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	・市政情報の取得満足度 ・地域団体、民間事業者、学校などとの多様な主体との協働数	作成日	R7.4.1
組織名(部)	南区役所	組織名 (準部・課・機関名)	地域総務課			評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R7目標	R7結果	取組名称(事業名)	概要			
1	地域防災活動の中心的人材の確保、育成を進め、持続的かつ質の高い地域防災体制の確立を目指します。		防災士資格新規取得者数	3人		防災士育成助成(市単)	防災士資格取得に係る経費補助により、地域が行う防災の担い手確保を支援します。			
			自主防災訓練実施率(対象23団体)	100%		自主防災組織活動助成(市単)	防災訓練実施に係る経費補助により、地域が定期的かつ持続的な自主防災活動を実施できるよう支援します。			
2	「南区と白根高校との連携・協力に関する協定」に基づき、相互の密接な連携と協力のもと、地域と協働しながら、「若い力」をまちづくりに生かし、「活力あふれるまちづくり」、「持続可能なまちづくり」につなげていきます。	行財3-2-③	情報共有・意見交換の会議や勉強会の開催回数	4回		白根高校とのまちづくり連携事業	白根高校と連携し、南区のまちづくりや白根高校の魅力向上に取り組む団体を支援するとともに、関係団体間の情報共有や意見交換による連携体制を強化し、その取組を地域へ発信します。			
3	区内の生活交通を維持するとともに、利便性を高めます。		・区バス運行を支援する協賛広告数	現状値以上 (令和6年度42件)		区バス運行事業	区バス運行財源の一部となる協賛広告の維持拡大に取り組むことで、既存路線の維持に努めます。			
			・シルバーチケット出張交付会開催数	3回開催		区バス運行事業	区バスの主な利用者である65歳以上の高齢者を対象に、運賃半額となるシルバーチケットを地域の茶の間などで交付し、乗車人数増加を目指します。			
4	南区の魅力をSNSやラジオなどの各種媒体を通じて積極的に発信することで交流人口の拡大につなげます。		区公式エックスの投稿件数	400件		・区公式SNS(エックス、インスタグラム)の投稿 ・区役所だよりの発行 ・区ホームページの運営 他各種広報媒体の活用	区だよりや区のホームページなど既存の広報媒体とともに、区公式のSNSを積極的に活用して、区の魅力や旬な情報を発信します。			

5	国の重要文化財旧笹川家住宅や世界最大級の凧の資料館であるしろね大凧と歴史の館の魅力向上のため、魅力の創出に努めるとともに、情報を発信します。		地域や各団体などと連携した取り組みを実施	3箇所(旧笹川家住宅、曾我・平澤記念館、しろね大凧と歴史の館)		旧笹川家住宅、曾我・平澤記念館、しろね大凧と歴史の館における各事業	地域内外に発信できる事業を行うことで、施設のさらなる魅力向上及び知名度向上の推進に取り組みます。			
6	コミュニティ協議会の運営や活動を支援し、コミュニティ活動の活性化を図ります。	行財3-2-②	コミュニティ協議会の運営支援団体数	12団体	12団体	コミュニティ協議会の運営支援	コミュニティ協議会による自主的・主体的な活動が円滑に進められるよう、運営体制の整備や財源の確保を図る取り組みを支援します。			

組織目標管理シート

年度	令和7年度	(参考) 関連する総合計画における政策指標	市民の声をしっかりと聴く体制が整っていると思う市民の割合 1人1日当たりごみ総排出量 市政情報の取得満足度	作成日	R7.4.30
組織名(部)	南区	組織名 (準部・課・機関名)	区民生活課	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R7目標	R7結果	取組名称(事業名)	概要			
1	市民の信頼と期待に応えられるよう、職員の市民対応の質を向上させるなど市民の視点を大切にしたい信頼される市政を推進していきます。	行財1-1-①	・年2回実施する窓口アンケートの平均点数 ・滞在時間のスムーズさに係る質問を除く全項目を対象とし、「悪い」「とても悪い」と評価された件数(件)	4.50 0		・窓口アンケートの実施 ・南区役所サービス憲章の推進 「笑顔できめ細かな声かけ」「公平で公正な対応」				
2	循環型社会の実現に向け、3Rの取り組みを行い、区民の意識醸成を図ります。また、未来を担う子どもたち向けに環境教育を行い、関心や意識を育みます。	政策16-2-①	①地域会合、地域の祭り、イベント等でのプロモーション回数 ②環境教育実施回数	延べ 5回 延べ10回		・南区イベント等での啓発活動 ・未来を担う子どもたちへの環境教育活動	・地域の会合やイベントに出向き、ゴミの減量化とその手段・方法についての啓発を行います。 ・段ボールコンポストを使った、誰でも身近で簡単にゴミの減量化ができるSDGsの取り組みを浸透させていきます。			
3	課の取り組み内容を効果的な発信手段を用いて区民へわかりやすく伝えることで、その効果を高めていきます。	行財1-1-①	南区公式エックスの投稿件数	15件以上		・各種啓発活動の紹介 ・未来を担う子どもたちへの環境教育の活動の紹介	南区公式SNSを積極的に活用し、誰でも身近で簡単にゴミの減量化ができるSDGsの取り組みなどの情報を発信します。			

組織目標管理シート

年度	令和7年度	(参考) 関連する総合計画における政策指標	・市民の声をしっかりと聴く体制が整っていると思う市民の割合 ・地域コミュニティ協議会における活動状況・人員体制・財政状況などの自己目標達成度	作成日	R7.4.1
組織名(部)	南区役所	組織名 (準部・課・機関名)	区民生活課味方出張所	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R7目標	R7結果	取組名称(事業名)	概要			
1	市民が利用しやすい窓口を目指し、市民満足度を向上させます。	行財1-1-①	窓口アンケート平均点(5点満点) 「悪い」「とても悪い」の評価件数(件)	4.50以上 0		・南区役所サービス憲章の推進 ・幅広い要求に対する窓口対応能力の向上	職員一人ひとりが南区役所サービス憲章(笑顔・迅速・丁寧なサービスの提供)を遵守し、市民満足度の向上に努めます。			
2	地域の活性化や賑わいのほか、様々な課題解決に向けた取り組みを住民とともに考え、基本となる地域組織の自立を支援します。	政策1-1-①	「味方地区ふるさと納涼まつり」実行委員会会議出席回数 「穀倉祭」実行委員会会議出席回数	3 3		・コミュニティ協議会の自立支援	夏と秋に実施する2つの地域イベントの実行委員会に出席し関わることで、地域が主体的に開催できる体制づくりにつなげます。			
3	ごみの減量化を推進します。	政策16-2-①	新潟市地球温暖化対策実行計画(R1年度～7年度)で示す温室効果ガスを排出する燃やすゴミの量がH29年度実績を超えない	100%以下		・味方出張所(所内ほか所属排出量含む)が排出する燃やすゴミの減量	市役所もCO2を多量に排出する大規模な事業所の一つとして、率先して燃やすゴミの減量に努めます。			

組織目標管理シート

年度	令和7年度	(参考) 関連する総合計画における政策指標	・市民の声をしっかりと聴く体制が整っていると思う割合 ・仕事に対する職員満足度	作成日	R7.4.1
組織名(部)	南区	組織名 (準部・課・機関名)	区民生活課月漏出張所	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R7目標	R7結果	取組名称(事業名)			
1	市民の信頼と期待に応えられるよう、職員の市民対応の質を向上させるなど市民の視点を大切にしたい信頼される市政を推進していきます。	行財1-1-①	窓口アンケートの平均点数 「悪い」「とても悪い」の評価件数	4. 50点以上 0件		窓口アンケートの実施(年2回)	全国統一窓口アンケートに準じて実施する。アンケート結果は所内で共有することで市民対応の質の向上に取り組みます。		
2	高度化・複雑多様化する行政課題を市民の視点で考え、解決できる職員を育成します。	行財1-4-①	所内研修の開催回数	2回		所内全職員を対象とした研修会の開催	業務に関係するもののほか、職員の知識・能力向上にかかるといふものであればジャンルを問わず開催します。		
3	多様な働き方の組織内で、職員が能力を最大限に発揮できるよう、事務改善、職場環境整備に取り組み、職員満足度を高めます。	行財1-4-②	事務改善、職場環境改善提案件数(件)	4回		事務改善提案、職場環境改善提案の実施	職場の事務改善、職場環境改善により、多様な働き方の職場内で、働きやすい職場環境整備を図ることにより、仕事に対する満足度を高めます。		

組織目標管理シート

年度	令和7年度	組織名 (準部・課・機関名)	健康福祉課	(参考) 関連する総合計画における政策指標	・新潟市は子育てをしやすいまちだと思ふ保護者の割合 ・健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均) ・住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができると思ふ高齢者の割合	作成日	R7.4.1
組織名(部)	南区					評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R7目標	R7結果	取組名称(事業名)			
1	子育て中の保護者が気軽に参加できる居場所づくりや講座などを各地域で継続的に実施し、子育ての情報や悩みを共有できるように、保護者同士の交流の場の提供や交流促進に取り組めます。		子育て広場の実施回数	年50回以上 (過去3か年平均)		子育て広場の開催	子育て支援リーダーとともに、子育て中の保護者が気軽に参加できる居場所づくりを各地域で継続的に実施し、保護者同士の交流につながる支援を行います。		
2	関係機関合同研修会などを通じて、各機関の連携強化を図り、障がいのある子どもへの早期からの支援に取り組めます。		関係機関合同研修会の参加者数	40団体以上 70人以上		関係機関合同研修会の開催	学校や園、障がい福祉事業所などを対象とした研修会で、講義やグループワークを通じて参加者の連携を推進し、障がいのある児童の早期の支援につなげます。		
3	特定健診の受診者を増やすための受診勧奨などを行います。加えて、治療が必要な人が医療機関を受診できるような声掛けや啓発を行い、自らの健康を自分で考え行動できるように支援します。		ミニドック型集団健診(未受診者健診)での、「3年連続未受診者」と「その他の未受診者」の受診者数の合計	122人以上(「3年連続未受診者」過去3年平均+R6「その他の未受診者」)		・ミニドック型集団健診の開催 ・保健師による電話での受診勧奨と保健指導の実施	特定健診とがん検診が同時に受診できるミニドック型集団健診を開催し、これをきっかけに継続した健診受診につなげます。また電話勧奨にて、個人個人の状態に合わせて健診の必要性の説明や保健指導を行います。		
4	認知症の人ができる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指し、認知症施策を推進します。	政策7-1-② 行財3-2-②	認知症サポーター養成講座の開催数	9回以上 (過去3か年平均)		認知症サポーター養成講座の開催	関係機関と協力し、認知症に関する知識の普及と啓発のために認知症サポーター養成講座を開催します。		

組織目標管理シート

年度	令和7年度		(参考) 関連する総合計画に おける政策目標	・一人当たり市民所得(市民経済計算による一人当たり市民所得) ・地域団体、民間事業者、学校など多様な主体との協働数 ・観光入込み客数 ・農業産出額推計値	作成日	R7.4.1
組織名(部)	南区役所	組織名 (準部・課・機関名)	産業振興課		評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R7目標	R7結果	取組名称(事業名)			
1	商店街が商業機能に加え、世代を超えて人々が交流する機会を創出するなど、地域住民やコミュニティが求める多様なニーズに応え、持続・発展できるよう、地域の実情に合わせ支援します。	政策8-1-④	商店街が連携して取り組む事業数	6事業		・つながる商店街支援事業	商店街エリアの集客や消費促進、賑わい創出を図るための取組を支援し、複数の商店街等の連携を推進します。		
2	交流人口の拡大につなげるため、地域団体や高校、大学など様々な分野で公益活動を展開する各種団体と連携した取組を推進します。	行財3-2-②	区が主体となって実施する事業のうち、各種団体と連携した取組数	8件		・HOTに発信！白根大風合戦プロモーション ・探検！発見！ぐるっと南区 ・南区エダマメPRプロジェクト	区の魅力発信に関わる各種団体と連携し交流人口拡大に向けた事業に取り組みます。		
3	南区の観光資源や食文化を活かし、誘客の促進をするため、SNSを始めとする様々なメディアを活用した情報発信を行います。	政策10-1-②	情報発信の取組数	9件		・HOTに発信！白根大風合戦プロモーション ・探検！発見！ぐるっと南区 ・南区エダマメPRプロジェクト ・観光宣伝事業	南区を代表する風合戦や農産物などの知名度向上、魅力発信のため、各種SNSをはじめとするメディアを活用し、情報発信に取り組みます。		
4	意欲ある担い手への農地の集積・集約化を効果的に推進し、生産性の向上を図るとともに、スケールメリットを活かした農業経営が展開できるよう取組を進めます。	政策9-1-①	令和6年度に策定した南区地域計画における担い手に対する農用地(田・畑・樹園地)の集積率	75.0%		・機構集積協力金事業(国) ・新潟市未来へつなぐ地域農業支援事業(市)	地域の中心となる経営体への農地集積や、分散した農地の連担化を円滑に進めるため、地域計画の目標達成に向けた取組のなかで、農地中間管理機構(農地バンク)を通して農地集積に協力する地域及び農業者に対して支援を行います。		
5	新規就農者の技術および知識の習得や意欲ある担い手が営農を継続できる環境を整備するなど、多様な担い手の確保・育成を進めます。	政策9-1-③	・就農チャレンジフェア就農相談会参加回数 ・果樹就農に関する研修会等の開催数	6回		・果樹 新規担い手等支援事業 ・いがたアグリベース事業	就農チャレンジフェア就農相談会に参加するとともに、学生を対象とした果樹就農に関する現地視察研修会を開催します。		

組織目標管理シート

年度	令和7年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・文化的な環境への満足度	作成日	R7.4.1
組織名(部)	南区	組織名 (準部・課・機関名)	建設課	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R7目標	R7結果	取組名称(事業名)			
1	道路・橋りょうの整備・維持補修を早期に実施し、事業効果の早期発現と工事の平準化を図ります。		上半期の工事発注率(%) (発注件数 / 当初予定件数)	80%以上		工事、委託業務の早期発注	早期発注に向けて、毎月、発注状況の確認や予算執行などの進行管理を行います。		
2	工事現場の安全管理の向上と事故防止に取り組みます。		工事現場の安全パトロールの実施回数(回)	12回以上		安全パトロールの定期実施	発注工事の現場において工事施工や安全管理が適正に行われているか、定期的にパトロールを実施し、安全管理の向上と事故防止に取り組みます。		
3	市民文化遺産である旧月潟駅かぼちゃ電車の魅力をPRし、交流人口の拡大に取り組みます。		・情報共有・意見交換会の開催回数(回)	5回以上		かぼちゃ電車保存会との連携・支援	「かぼちゃ電車保存会」や「産業振興課」と連携し、市民文化遺産である旧月潟駅かぼちゃ電車を活用したイベントを開催し、交流人口拡大に取り組みます。		
4	効率的な業務遂行につながるよう職員の職務能力を高めます。	行財1-4-①	研修実施回数(回)	4回/年以上		課内研修会の実施	職員の積極的な研修参加や課内勉強会を開催し、職員の能力向上を図ります。		